



さくらんぼ・苺組だより



東神の倉清凉保育園

ポカポカ暖かい春の陽気から少し汗ばむほどの日差しが気持ちの良い季節となりました。新年度が始まり、一か月が経ちました。4月は新しい環境に不安で涙する子もいましたが、一人ひとり自分のペースで少しずつ慣れ、笑顔で過ごせる日も増えてきました。

さくらんぼ組は、園庭遊びの時、散歩車に乗って心地良い風を浴びたり、砂場で砂を握り、感触を楽しんでいました。目が合うと微笑んでくれたり、表情が豊かになりました。

苺組は、パンジーや畑のスナップエンドウを観察したり、収穫もしました。収穫したスナップエンドウを大事そうに握りしめていました。

今月は、連休があり久しぶりの登園に不安で泣けてしまうかもしれません。一人ひとりが安心して過ごせるよう気持ちに寄り添った声掛けや触れ合いの時間を沢山作り、少しずつ、園での生活リズムを整えていきたいと思ひます。



今月のねらい

- さくらんぼ組
 - ・ 個々の体調に留意しながら生活リズムを整えていく
 - ・ 保育士と触れ合い遊びをしてスキンシップをとる事を喜ぶ
- 苺組
 - ・ 安定した生活リズムで、健康的な生活が送れるようにする
 - ・ 保育士と一緒に好きな遊びを楽しみ、機嫌よく過ごす

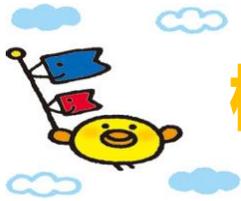


今月の歌

♪ 犬のおまわりさん

♪ 大きなたいこ





檸檬組だより



東神の倉清涼保育園

新年度が始まって一か月が過ぎ、新しい環境にも大分慣れてきました。子ども達も思いっきり戸外遊びを楽しんでいます。

園庭で思い思いの遊びを楽しんでいる子ども達。ダンゴムシを見つけて手の上に乗せて指で優しく触ってみたり、飛んでいる蝶々を追いかけてみたりして遊んでいました。虫を触るのが苦手な子も興味はあるようで、保育士の後ろから覗いて観察をしていました。畑には、スナップエンドウが沢山できたので一緒に収穫も行いました。艶々とした鞘の感触が気に入ったようでずっと触ったり、大きいスナップエンドウを見つけて「あった！」と大興奮で叫んだりして収穫を楽しんでいました。まだ沢山できそうなので、引き続き収穫を楽しみたいと思います。

今月は今年度最初の行事である親子遠足があります。遠足に向けて農業センターがどのような所なのか伝え、当日より楽しむことができるようにしていきたいです。また、暑くなってくるので衣服の調節を行い快適に過ごせるようにしていきたいです。



《今月のねらい》

- ・衣服の着脱など簡単な身の回りの事を自分でやってみようとする。
- ・戸外で身体を存分に動かして遊び、心地良さを感じる。



《今月の歌》

♪おたまじゃくし
♪はたらくくるま

《今月の諺》

・馬の耳に念仏

意味：馬にありがたい念仏を聞かせても無駄である。いくら意見をしても全く意味がないことの例え。

